

北海道真駒内養護学校 進路だより



決める力・見る 聴く 感じる力・伝える力

つながる力・やる気 元気

発行日：第3号 令和5年3月3日

発行者：高等部 橋

まとめの時期を迎えて

季節が一巡しようとしています。窓から差し込む日差しが日を追うごとに力強くなってきました。暦の上では立春から2週間ほど経ったこの時期は“雨水”と呼ばれ、雪解けの水が田園を潤すことから、昔から農耕を始める時期の目安とされてきました。学校教育場面でも進級・卒業を控え、総まとめと次のステージにおけた準備の時期を迎えています。

小学部6年生においては、中学進学を意識し、中学部の作業学習の体験を計画しています。中学部3年生は、自分自身の進路に向き合い、受検を乗り越えて高校進学の切符を手に入れました。高等部は、どの学年とも進路学習を踏まえ、状況に合わせた生活体験実習を実施できたことで、“よりよい社会人”になるための土台を作ることができました。

新たなスタート地点に立ち、そのお子様一人ひとりの希望にかなった進路の在り方を一緒に考えながら、今後もより“自分らしさ”を「広げる」「高める」「発揮する」を目指してまいります。

卒業後の身体ケアと装具について



卒業後は、これまでの日中の生活が変化します。学校で行ってきた自立活動をはじめ、身体のケアに関する意識をしていきましょう。

整形受診を

受診することで、身体機能の変化に気づき、装具の相談ができます。リハビリの先生にも定期的に診てもらいましょう。

補装具製作者名と

連絡先のメモを

お子様の車いすや座位保持装置、下肢装具、歩行器など、どの業者かわかりますか？

身体の変化に応じた装具の調整を

車いすや装具が身体にあっていますか？卒業後の身体の変化に伴い、姿勢が崩れやすくなっていませんか？

ご存知ですか？

障害者総合支援法

居宅介護

・居宅において、入浴・排せつ及び食事などの介護、調理、洗濯及び掃除などの家事並びに生活などに関する相談及び助言、その他の生活全般にわたる援助を行います。

行動援護

・危険を回避するために必要な援護、外出時における移動中の介護、排せつ及び食事などの介護、その他行動する際に必要な援助を行います。

短期入所

・施設に短期入所し、入浴、排せつ及び食事その他の必要な介護を行います。

共同生活援助（グループホーム）

・地域での少人数での生活を支援します。

重度訪問介護

・重度の肢体不自由者で常に介護を必要とする方に、居宅において入浴、排せつ及び食事などの介護、調理、洗濯及び掃除などの家事並びに生活などに関する相談及び助言その他の生活全般にわたる援助並びに外出時における移動中の介護を総合的に行います。

療養介護

・より障害が重度の方の入所支援を行います。医療的ケアと介護の両方が必要な方のために医療機関が行うサービスです。

施設入所支援

・夜間において入浴、排せつ及び食事などの介護、生活などに関する相談及び助言、その他の日常生活上の支援を行います。日中活動することが前提です。

就労移行支援

・一般企業での就職を目指し、職業訓練を原則2年間行います。

就労継続支援A型（雇用型）

・一般企業で働くことが難しい人に、雇用計画に基づき、生産活動その他の活動の機会の提供、その他の就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な支援を行います。期限はありません。

就労継続支援B型（非雇用型）

・一般企業で働くことが難しい人に、生産その他の活動の機会の提供、その他の就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練、その他の必要な支援を行います。期限はありません。

障害支援区分と利用できるサービス

	非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6
居宅介護							
重度訪問介護							
同行援護	視覚障害により移動に著しい困難を有する障害者であって、同行援護アセスメント表の項目中「1～3」のいずれかが1点以上であり、かつ「4」の点数が1点以上						
行動援護				認定調査項目の行動関連項目の合計が10点以上			
重度障害者等包括支援	重度訪問介護の対象で、四肢全てに麻痺があり、呼吸管理が必要または最重度知的障害がある、または行動関連項目合計10点以上						
短期入所							
療養介護						※	◎
生活介護			★				
施設入所支援				★			

★＝50歳以上の方
 ※＝進行性筋ジストロフィー症または重症心身障害がある方
 ◎＝人工呼吸器による呼吸管理を行っている方

進路学習

高等部第1・2学年 ようこそ先輩

仕事のひとつである“しつけ縫い”を紹介してくれました！



お給料はどんなふうに使いますか？「貯めています！」
 進路先に行こうと思ったのは、どうしてですか？「生活体験実習が楽しかったからです！」
 仕事をしたくないときは、どうしますか？「さぼります！そしておこられます（笑）！」

本校高等部卒業生を招き、社会人生活や進路にかかわるリアルなやり取りを介した学び“ようこそ先輩”の学習を行いました。事前学習では、社会人1年生の生活にフォーカスし、生徒自らが気になる素朴な疑問をクラスを中心にまとめました。在校生の生徒達は同じ学び舎で友に育った先輩と社会人となってから対面すると、とても大人びて見えたようで、質問する際は、緊張して表情をかためていましたが、実直に答えてくれる先輩の清々しさに徐々に緊張も薄らぎ笑顔あふれる充実した学習となりました。

生活介護事業所はぴるん

新事業所開所情報

札幌市清田区清田2条1丁目
 1-7ハナブサビル 105
 Tel.(011)876-8686

児童デイサービスるんるん、ヘルパーステーションにこるんの系列となる生活介護事業所が2/1に開所しました。調理実習（月1回）、音楽療法（月2回）の他、土曜日は外出や外食（開所日は年間カレンダーでご確認ください）や軽作業での工賃支給があります。



事業所見学をご希望の場合は、担任または進路担当までお声がけ下さい。